

会議録

会議の名称	平成 26 年度第 8 回西東京市高齢者保健福祉計画検討委員会
開催日時	平成 27 年 2 月 5 日（木曜日）午後 1 時から午後 1 時 35 分
開催場所	保谷庁舎 別棟 A・B 会議室
出席者	委員：市川座長、安倍委員、荒井委員、石井委員、伊藤委員、梅田委員、海老澤委員、椛島委員、北澤委員、小林委員、指田委員、清水委員、高橋委員、向山委員、吉岡委員（欠席：須加副座長、丸木委員、高岡委員） 事務局：市民部参与、高齢者支援課長、介護保険担当課長、以下 9 名
議題	1 第 7 回会議録の確認について 2 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）（素案）資料編について 3 第 4 部 計画の推進体制について
会議資料の名称	事前配付資料 資料 1 高齢者保健福祉計画検討委員会第 7 回会議録（案） 当日配付資料 資料 2 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）（素案）資料編 資料 3 第 4 部 計画の推進体制第 1 章各主体の役割 1 市民（案）
記録方法	全文記 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>議題 1 第 7 回会議録の確認について</p> <p>○座長： 第 7 回会議録の確認について、内容の修正、変更等はあるか。（意見なし）</p> <p>○座長： 承認をいただいたということで進めさせていただく。</p> <p>議題 2 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）（素案）資料編について</p> <p>○座長： 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）（素案）資料編について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>○事務局： 「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）（素案）資料編」について説明する。（高齢資料 2 について説明）</p> <p>委員： 139 ページの用語解説、「かかりつけ歯科医」について、「特性やニーズを踏まえて歯・あ</p>	

ご・口の疾患」と書いてございますけれども、「口」の次に「口腔ケア」を入れてほしい。市民の方にも「口腔ケア」を入れておいたほうが、ほかの文案から見ても、かかりつけ歯科医にかかろうというきっかけを生みやすいと思う。「あご・口・口腔ケアなどの疾患の治療を行なうとともに」というようにしてはいかかがか。

座長：

「口腔ケア」と「治療」が重なる可能性があるので、事務局で文言の対応をお願いする。

○委員：

東京都で来年度から認知症の疾患医療センターについて施策が大きく組み替わる。西東京には、拠点型の山田病院があるので変わらないが、全市町村に医療診療所型も含めて対応する、ということになっている。それに伴い「コーディネーター」も「支援コーディネーター」と名称が若干変更になるので、確認していただきたい。

○事務局：

わかりました。「認知症コーディネーター」が最初の名称で、27年度以降「認知症支援コーディネーター」になると聞いているが、どちらにするかは事務局で選びたい。

○座長：

「ケア会議」が、今回の目玉である。地区ごとに区切って地域包括の全体の取組みをそれぞれの地区で議論していくという新しい取組みなので、重点課題にしておくべきである。

議題3 第4部 計画の推進体制（案）について

○座長：

「第4部 計画の推進体制」について、事務局から説明をお願いする。

○事務局：

「第4部 計画の推進体制（案）について」について説明する。（高齢資料3について説明）

○委員：

自分で最後意思決定ができない、例えば知的障害をお持ちの方とか、認知症の方とか、もちろん若い時からということはあるのですが、なかなか難しい方もいるので、広い意味では介護サービスになるのかもしれませんが、「権利擁護とかそういったものを使いながら」という言葉が入っても良いのではないかと。また「生き方」と「逝き方」。これを出すにはそれなりに市も含めて私たちも覚悟が必要というか、いろいろな感じ方をされる方がいると思う。もし付け加えることができれば、いま人生80・90歳の時代ですから、「生き方」「逝き方」のあいだに、「生き生きする」という字の「生き方」とか、少し健康をサジェスション

するような単語も入れていただければありがたい。

○座長：

この「生き方」あとの「逝き方」は、従来、行政で使っているのか。

○委員：

あまり使わない。

○座長：

ここで突然出てくると、戸惑う場合がある。両方の「いきかた」も入れていると理解したほうが文言としては使いやすい。「逝き方」がどれだけ市民権を持っているか。医師などの専門職にとっては、こういう議論は通常かもしれないが、報告書に出てくることが突然かもしれない。

○委員：

先生のおっしゃるとおりで、内容はそのとおりだが、公の文章としてはもう少し柔らかく載せたほうが良いと考える。

○座長：

最後の部分、この3行をどうするか。「覚悟」と「心構え」という言葉をどこかでうまく言い換える必要があるかもしれない。ご意見をいただき、最終的には出した方と私と事務局で最後は文案を出して、メールか何かで送る。「生き方」と「逝き方」の議論は大きなテーマである。ターミナルケアの議論として随分出ているが、ここに出てくることに若干違和感がある。

○委員：

「生き方」の後ろに括弧で「生き方」や「逝き方」のようなことを含むというような表現ができるのであれば良い。

○座長：

たぶん「逝き方」という用語ではなくて、むしろ迎え方というか自分の死の迎え方の議論というように少し文言を変えても良いかもしれない。

その他

○事務局：

お気づきの点やご意見があれば、事務局までご連絡ください。今回は最後の委員会となるので計画に反映できるかどうかを含め座長と2月中に最終調整を行い、座長から市長あてに

答申をした後、3月中を目処に計画書を製本させていただく。(異議なし)

座長：

第8回高齢者保健福祉計画検討委員会を終了させていただく。